

J E Tプログラム新規招致者の意気込み ～2010 東京オリエンテーションの会場から～

「歴史あるJ E Tプログラムに参加できることを大変嬉しく、またとても誇りに思っています。」

来日直後オリエンテーション会場において、カナダからA L TとしてJ E Tプログラムに参加したマーシャル池田さんは、期待に目を輝かせながら、こう語ってくれました。

彼のように、J E Tプログラムでこの夏に来日する参加者は、約 1,570 名。このうち、1,523 名がすでに来日し、東京で 2 日間のオリエンテーションを受けた後、各赴任先に出発していきました。

「初めての土地での生活には不安もたくさんありますが、カナダ出発前に事前に送ってもらったいろいろな資料を読んだり、今回のオリエンテーションに参加して、最初感じていた不安も少しは解消できました。せっかくの日本滞在ですから、赴任先に着いたら、もちろん地域の人たちとの交流も楽しみですが、いろいろな場所にもでかけてみたいと思っています。」

東京オリエンテーションでは、誰しものが体験することとなるカルチャーショックへの対処方法や、日本の職場でのマナーなど、日本で生活を始めるのに必要な情報について研修が行われ、参加者の身近な話題だけに会場は熱気に包まれていました。また、職場別の研修では、A L Tと日本人教員とのT Tの実践方法や、C I Rの職務に関する研修などが行われ、今後の職務に直結する内容に熱心に受講する姿が見られました。

「日系カナダ人のわたしにとって日本は第二のふるさとであり、ここで国際交流の一端を担うことができるのは本当に素晴らしいことだと思っています。外国語指導助手として今の自分に何ができるのかを自問する毎日ですが、精一杯がんばりたいと思います。」

期待と不安に胸を膨らませて赴任地へ向かった参加者たち。彼らが、それぞれの地域で、その職務を全うし、草の根の国際交流に活躍できることを期待します。

<7・8月期来日直後オリエンテーションの概要>

日 程 A日程 7/26~28 (7/25 来日)

B日程 8/2~4 (8/1 来日)

2次来日 8/26~27 (8/25 来日)

参加者 A日程 680名 B日程 843名 2次来日 52名 (予定)

主 催 総務省、外務省、文部科学省、(財)自治体国際化協会

会 場 京王プラザホテル (東京都新宿区)



開会式の様子



A L T分科会の様子